

農業就業者の減少や高齢化等が進行する中、本県の園芸作物の農繁期における労働力不足はこれまで先行して取組みを進めてきたさくらんぼに加え、すいかやえだまめ等のさくらんぼ以外の園芸作物においても顕在化してきている。そのため、平成30年3月に策定した推進方策を踏まえ、関係機関・団体等が連携し、労働力不足の解消に向けた多様な人材を確保していくための取組みを推進する。

事業実施主体構成員

J A山形中央会、J A全農山形、J A(代表)、農業会議、やまがた農業支援センター、農業法人協会、地域営農法人協議会、認定農業者協議会、やまがた育児サークルランド、シルバー人材センター連合会、中小企業団体中央会、山形労働局、県内市町村(代表)、山形県(子育て推進部、商工労働部、農林水産部)

目標値(基準年)

- ① 無料職業紹介所設置J A数 15J A (R1:10J A)
- ② J A無料職業紹介所を通じた労働者確保経営体数 350経営体 (R1:514)
- ③ 農業分野障がい者就労に取り組む福祉施設の割合 30% (R1:0)
- ④ 労働環境に関する経営体への満足度 80% (R1:95.8%)

令和元年度取組内容

- ワーキングチーム(WT)会議・協議会等の開催
 - ・ さくらんぼ労働力確保対策WT会議の開催(4/16、9/5)
 - ・ 農業労働力確保対策WT会議の開催(1/31)
 - ・ 農業労働力確保対策実施協議会の開催(2/18)
- チラシ・ガイドブックの作成・配布
 - ・ 求人サイトのチラシ等によるPR
 - ・ 「初心者向けさくらんぼ作業ガイドブック」の作成
- 研修会の開催
 - ・ 「農業労働力確保に向けた多様な人材の活用」研修会の開催(2/18)
 - ・ 生産者向け労務管理研修会の開催(2/26)
- アルバイト・援農隊(学生ボランティア)の取組み
 - ・ J A無料職業紹介所によるマッチング(514人)
 - ・ えだまめ・すいか・りんご等の援農隊の受入れ(95人)
 - ・ 県外大学等への協力要請



令和2年度取組予定

- WT会議・協議会等の開催
 - ・ WT会議(4・9・1月)協議会(2月)の開催
- チラシ・ガイドブックの作成・配布
 - ・ 求人サイトのウェブ広告によるPR【新規】
 - ・ 求人サイトのチラシ・ポスター等によるPR【拡充】
 - ・ 研修会、体験ツアー、支援制度等が一覧できるWEBサイトの作成【新規】
- アルバイト・援農隊の取組み等
 - ・ 台湾からの農作業体験モニターツアー【新規】
- その他
 - ・ 農福連携推進員の追加配置によるマッチングの拡大【新規】